

一般社団法人島根県臨床工学技士会

平成30年度第2回理事会議事録

- 開催日時：平成30年6月9日（土） 午前10時00分
- 開催場所：松江赤十字病院 4F MEセンター
松江市母衣町200
- 理事・監事の数および出席理事・監事の数並びにその出席方法
 - (1) 理事の数 12名、監事の数 2名
 - (2) 出席理事の数 7名、出席監事の数 2名
- 出席理事の氏名 福田 勇司、錦織 伸司、安井 宏治、宅江 呂剛、上岡 栄司、
福島 成文、澄川 隆、
- 出席監事の氏名 来間 勇治、原 敏郎
- 議長の氏名 福田 勇司

(議案)

1. 日臨工および中四国連絡協議会報告についての件

議長は、本件について説明した。

5月26日・27日に横浜市で日本臨床工学会および平成30年度総会が開催された。また25日には全国代表者会議、24日には議員連盟設立総会が開催された。全国代表者会議では、専門臨床工学技士の他に認定臨床工学技士制度の確立や、e-プリバドを用いたアンケート形式での問題点や改善点などが挙げられた。中でもアンケートの中で、病床数などを問う項目もあり、学校関係やメーカーはアンケートに答えることが出来ないなどの改善点もあった。

中四国臨床工学技士会連絡協議会の報告については、各議事録を参照されたい。今年度の中四国臨床工学会は予算が1000万円、演題数150題を予定されている。

2. 第9回中四国臨床工学会についての件

議長は、本件について説明した。

第9回中四国臨床工学会の印を作る必要がある。これについては必須であるため早速作成にかかる(¥1,934)。また学会業者のアクティブプロより第9回大会用の口座開設が必要とのことで、これについても必須であるため開設する。

学会ホームページについては、今年度の徳島大会で独自に作成されているが、演題登録画面の不備や今後の詳細(中四国持ち回り)が決定していないことなどを踏まえて、今回の9回大会では、セカンドさんをお願いする。これについては理事会の全会一致で決定した。

大会テーマについて3つ提案がある。これについては実行委員長の藤松氏と大会長の福田氏に一任ということで決定した。

大会概要について、後援予定としていくらか掲載されているが、これについては全くの予定なのか、ある程度目途が立っているのか、確認してほしいとの意見があった。また政界関係の挨拶も必要か、これについては連盟の肥田理事長に確認しておく。

今後の予定であるが、6月中に大会印の作成、口座開設、大会概要の決定、会場使用計画の検討を行う。7月には、大会長挨拶、後援機関の決定等を予定している。

3. 教育担当報告の件

議長は、本件について上岡理事に説明させた。

平成30年度島臨工学会大会の決算は、別紙の通り2,856円の赤字であった。これをもとに平成31年度島臨工学会大会の予算を立てた。収入の部の大会参加費を1,000円にすること、メーカー協賛費を20,000円に増額する。また会場費についても控室等不要な時間は借りないなどとする。

医療機器体験イベントについては、7月22日（日）に出雲医療看護専門学校にて開催する。開催にあたり本年は、理学療法学科、看護科と合同で行うこととなった。支出概算は、91,120円を予定している。当日の協力スタッフとして、8名の会員にお願いしている。またYボードからも5名程度のスタッフを派遣することとなった。シープリン人形もブルータイプになったため安価で借りることができる。詳細は別紙資料参照。

JMS工場見学について、以前メールで3年ごとに開催するとしていたが、理事からの指摘もあり理事の任期に合わせて、2年ごととする。

4. 広報担当の報告の件

議長は、本件について安井理事に説明させた。

たよりの投稿がまだの方がいるので、そろい次第発送準備にかかる。

ホームページの更新について、HPのデザイン等メーカーにお願いすると約20万円程度かかる。こちらで更新作業をすれば約5万円程度でできる。更新するメリットは会員にID・パスワードを発行し会員のみ閲覧が可能となる（決算報告など）。今年度予算には盛り込んでないので、来年度以降とする。

5. 会計報告の件

議長は、本件について福島理事に説明させた。

会費の自動引き落としの手続きは121名が完了している（6月9日現在）。

6. Yボードからの報告の件

議長は、本件について福島理事に説明させた。

9月15日にキララコテージにおいてBBQおよびセミナーを開催する。セミナー内容としては、昨年できなかった救急法か、日本銀行松江支店にお願いして「お金の使い方」セミナーを予定している。

7. 事務局報告の件

議長は、本件について錦織事務局長に説明させた。

6月1日時点での正会員数は155名。賛助会員は14社である。また島根県の連盟加入者数は43名（27.7%）である。

昨年同様島根県国民医療推進協議会に加盟した。

医療マネジメント学会島根支部より後援依頼があった。

8. 災害ネットワークについて

議長は、本件について秋國副会長に変わって説明した。

秋國副会長より事前にメールがあった通り、災害ネットワークの情報更新作業を行っている。7月には島根県で入力訓練を行う予定にしている。県内30施設に施設情報の更新の問い合わせをして、現在20施設から返信があった。また中国地区合同透析医療災害対策会議には秋國副会長と、松江腎クリニックから1名参加していただく予定。

9. 次回理事会

次回理事会は7月7日の予定。

議長は、以上をもって本日の議案審議を終了した旨を述べ、午前11時10分閉会した。
以上の決議を明確にするため、この議事録をつくり、出席理事及び監事がこれに記名押印する。

平成30年6月9日

一般社団法人島根県臨床工学技士会 平成30年度第2回理事会

議長理事 福田 勇 司

理 事 上 岡 栄 司

理 事 澄 川 隆

理 事 宅 江 呂 剛

理 事 錦 織 伸 司

理 事 福 島 成 文

理 事 安 井 宏 治

監 事 来 間 勇 治

監 事 原 敏 郎